

政治資金残りあと

67,912円

情報公開の第一歩 政治資金を見えるようにします。

前回までの残高	113,599円
印刷代（ビラ印刷代）	19,462円
交通費（駐車場、燃料代）	16,971円
通信費（携帯電話）	11,854円
会場費差額	400円
寄付 マツイ様	-3,000円
合計 02/1/7～02/3/3	45,687円
寄付は、さがみ信用金庫 大井町支店出張所 普0051228 武松政策研究会 武松忠 まで	

市政を考える

月刊武松

発行日
02/3/4

第30号

たけまつ ただし

頒布責任者：武松 忠

武松政策研究会

土木費伸びる！？

平成14年度予算案から！

平成14年度予算案が議会に提出されました。

3月5日～15日にかけて、予算特別委員会に付託され詳細な審議が行われます。

■一般会計0.52%増（総額584.0億円）

①歳入（前年度比で増減の多いもの）

- ・地方交付税 1.5億円（87.7%減）
国税5税（所得税・法人税・酒税・消費税・たばこ税）の一部を各市町村の財政状況に応じて交付（今年度、不交付団体になる予定）
- ・市債 33.8億円（29.0%増）
国、県、銀行等からの借入金（住民税等減税補てん債含む） 地方交付税の補完である臨時財政対策債（14億円）の増
- ・国庫支出金 64.7億円（13.7%増）
事業に応じ決められた割合で国が交付
- ・県支出金 29.7億円（12.3%増）
事業に応じ決められた割合で県が交付

②歳出（前年度比で増減の多いもの）

- ・土木費 120.4億円（7.2%増）
道路・公園・河川の整備など
- ・農林水産業費 10.9億円（17.6%減）
農林水産業の振興対策など
- ・商工費 11.3億円（15.3%減）
商工業・観光の振興、観光施設の整備など

■全会計総額1444.8億円（0.09%増）

①一般会計 584.0億円（0.5%増）

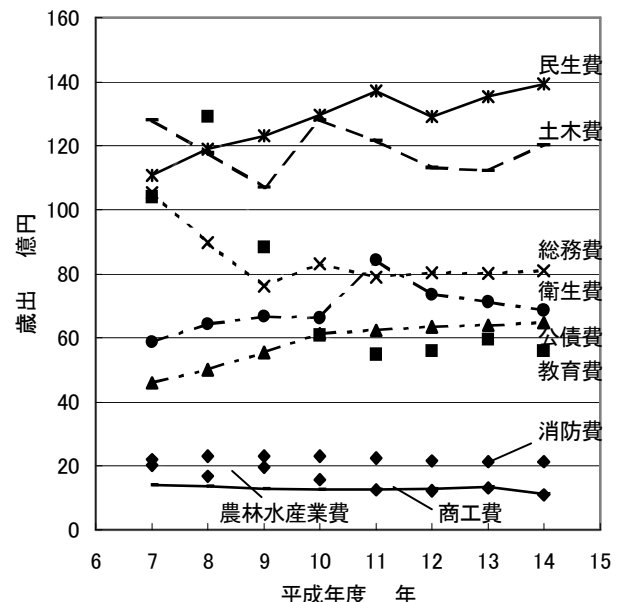
②特別会計 715.8億円（0.3%増）

競輪、天守閣、下水道、国民健康保険、国民健康保険診療施設、交通災害共済、公設地方卸売市場老人保健医療、片浦地区簡易水道、公共用地先行取得、介護保険

③企業会計 145.1億円（2.5%減）

水道、病院

小田原市の一般会計歳出推移(当初予算)



■予算概要

土木費は、国、県支出金の小田原駅東西自由連絡通路に対する補助により増加しました。

着実に増加する民生費（高齢者・障害者・児童の福祉、生活保護など）は、生活保護扶助経費のうち医療扶助費の17%増加と児童手当の所得制限緩和による増加となっています。その一方68、69才の高齢者医療費補助の見直しも行われ、高齢者向けの財源の一部を子育て世代へ配分しています。

地方交付税制度の見直しによる臨時財政対策債は、平成13～15年の特別措置なのですが、今年度は14億円を計上しました。どんなものにも使える借金なのですが、不交付団体は財源措置が無いのでそのまま借金になります。特別措置が切れる平成16年以降、益々厳しい財政運営を迫られます。

合併を考える！

年頭に話題となった**湘南市構想**は、インパクトがありました。電車の中で高校生が「湘南市になったらいいよね。」と話しているなど、合併というよりも“**湘南**”ブランドに惹かれている節もありますが・・・

名前はともかく「西さがみ連邦共和国」より相当受けが良かったことは確かです。個人的には、湘南のミーハーなイメージよりも由緒正しい**相模**の方が好きですが。

2/16に平塚市民センターで市町村合併をともに考える全国リレーシンポジウム2001 in 神奈川「湘南発 市町村の新しい姿」が開かれました。1400人収容の会場は、満席で立見が出るほどで、住民の関心の高さを感じました。

また2/5に沖縄県平良市（宮古島）の合併研究会（職員により構成）を視察してきました。意見交換会から始まり約**1年半で法定の合併協議会設置を議案化**できたなどそのスピードには驚きました。

ポイントは、

- ①より詳細な検討を行うためには、法定合併協議会の設置が必要と判断した。
- ②合併のための法定協議会ではなくて、具体的に検討し合併の是非を協議するためと捉えた。
- ③住民へは、「合併は地域の合併ではなく、役所の合併！」と捉えるように説明した。

私は、このシンポジウムや視察、そして厳しい予算編成を通して少し考え方が変わってきました。

- ・**2市8町で法定合併協議会を設置**し具体的に調査すべきである。⇒詳細に検討し**合併の是非を協議**
- ・行政も議会も**合併特例法の期限（'05/3）**に間に合うように**明確な答えを出す義務**がある。

The Voice 今までに頂いたご意見から

給食費の徴収方法について

市内在住 30代 女性

小田原市に居を定め、特に職業を持ちながら出産や育児をしてゆく中で、子供が小学校に入学してから、どうしても納得できないことがありましたので、御相談させてください。

給食費の集金の件です。子供の通っている小学校では、毎月給食費を集金袋に入れて子供に持たせまします。さらに、**指名された保護者が、指定された月日に小学校へ行き、集金された給食費の集計作業をする**ようになっていきます。集計作業は持ち回りで、半ば強制です。1度の集計に50名程度の保護者が召集されます。修学前の小さなお子さんを背中におぶって、作業される方、パートや正社員の方は遅刻や半日休暇の手続きをとらなくてはなりません。何よりも、学校側の「保護者が作業して当然」という態度に疑問を感じます。本来、給食費などの定型的な事務処理も含めて、私達は税金を納めているのではないのでしょうか？ 私の場合、職場の上司に事情を説明して半日休暇の手続きをしたところ、「今どき給食費を集金袋に入れて、子供に持たせるなんて、安全面からいっても非常識なことをする市が県内にあるのか？」というコメントをされました。確かに、子供に現金を持たせるのは如何なものかと思えます。できればこのような費用については**速やかに金融機関からの引き落としなどに移行**していただくよう、お願いできないでしょうか？

市内小中学校で給食費の引き落としを実施しているのは、小学校6/25校 中学校7/12校です。**給食費の徴収方法は、校長権限で決められます**。教育委員会として指導は行っておりません。

現金の場合は、紛失等の問題があり、引き落としの場合は、滞納の回収が問題になっているそうです。市としては、「**PTAで結論を出すべき問題である**」との認識です。 武松

武松政策研究会 月例勉強会のお知らせ

日 時：3/16（土）18時～20時

場 所：市民会館6階第1多目的室

テーマ：「**データでみる2市8町**」

公開されている財政データから2市8町を比較します。

報告者：武松

どなたでも自由に参加できます。当日現地にきて下さい。参加費100円



URL <http://www6.airnet.ne.jp/takematu/>

i-mode <http://www6.airnet.ne.jp/takematu/i.htm>

寄付は、ジャパンネットバンク 本店 普通口座 7941377 タケマツタダシ でも受付けております。